

脱炭素まちづくりアドバイザー紹介

氏名	合原 亮一	所属	株式会社ガリレオ
専門領域	ソーラーシェアリング(営農型太陽光)、太陽光、スマート農業、木質バイオマス、林業、再エネ導入計画、地域計画	居住地域／活動地域	居住地域：長野県 活動地域：全国
キーワード	太陽光、PPA、営農型ソーラーシェアリング、木質バイオマス、省エネ、初期段階におけるビジョン・方向性の検討、ポテンシャル調査、区域施策編の策定、地域間連携、官民連携、住民や事業者との合意形成、意識啓発・行動変容、事業計画・事業性評価、事業体制構築、地域新電力、エネルギー会社設立、資金調達	派遣形式	スポット型、伴走型
略歴	・東京大学法学部卒、ニューハンプシャー州立大学資源経済学科修士課程修了、修論は農業生産力長期予測全球モデル ・(株)ガリレオで太陽追尾型ソーラーシェアリングシステム開発、IoT制御システム、スマート農業システム開発 ・NPO)上田市民エネルギー理事(「相乗りくん」の設計)・(株)合原有機農園でソーラーシェアリング設置と有機農業実践 ・野辺山営農ソーラー(株)(1.6MWメガソーラーシェアリングを運営)取締役・(株)ソーラーシェアリング総合研究所代表		
過去の地方公共団体との関わり	・上田市環境基本計画委員・上田市スマートシティ化推進パートナー ・佐久地域定住自立圏共生ビジョン懇談会委員 ・理事を務める自然エネルギー信州ネットで行政会員も対象に定期的にセミナー実施 ・自然エネルギー信州ネットで長野県の委託を受けて再生可能エネルギー中間支援業務を実施 ・自然エネルギー信州ネットが実施する中核人材育成事業に自治体職員を受け入れ計画策定支援		
一言	カーボンニュートラル実現のためには、あらゆるリソースを活用して可能な限り再生可能エネルギーを増やしていかなければなりません。しかしそれ以上に重要なのは省エネとこれまでの経済発展路線の見直しです。 脱炭素は課題であると同時に産業振興や地域振興の起爆剤になる可能性を秘めています。すべての政策を脱炭素の視点から見直すことで、地域の競争力を向上させる仕組みづくりに協力したいと考えています。		
参考URL	(株)ガリレオ自然エネルギー事業部 https://solar.galileo.co.jp/about/ 営農型太陽光発電のパネル制御が水稻栽培に及ぼす影響 https://agriknowledge.affrc.go.jp/RN/2010935508.pdf 野辺山営農ソーラー https://solar-sharing.farm/news/1507/ 長野県自治体職員向け営農型太陽光セミナー https://youtu.be/tGQUR48nJn0		

